# ke san やってみよう!

アプリケーションを作成するのは難しくて、パソコンに詳しい特殊な才能を持ったプログラマーだけができる事と思っている人が多いと思います。そうした先入観はkeisanのフリー計算や自作式を使ってみると間違いだった事に気づきます。

計算式が分かればアプリケーションで面倒な入力・出力の部分は keisanが自動的に作ってくれます。

「プログラムを少しやった事があるけど…」と言う人はプログラム命令を使ってオリジナルの計算をやってみましょう。

keisanはクラウドコンピュータの機能を提供していますから、パソコンで作ったアプリケーションを自分のパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末で使う事もできます。

# さあやってみましょう!



# 自分だけのアプリを作っちゃおう!

## Step1 会員登録とログイン

フリー計算で計算式を保存したり、自作式をライブラリに登録するには会員登録が必要です。会員登録は無料です。

### Step2 フリー計算

変数を使った簡単な計算式をフリー計算で行う方法を説明します。

→公式の計算だったらこれだけで十分。

## Step3 自作式の作成

自作式をkeisanのライブラリに作成する方法を説明します。

→keisanのライブラリと同じ表示の方法を実現できます。 パソコンやスマートオフォン、タブレット端末などで使用可能です。

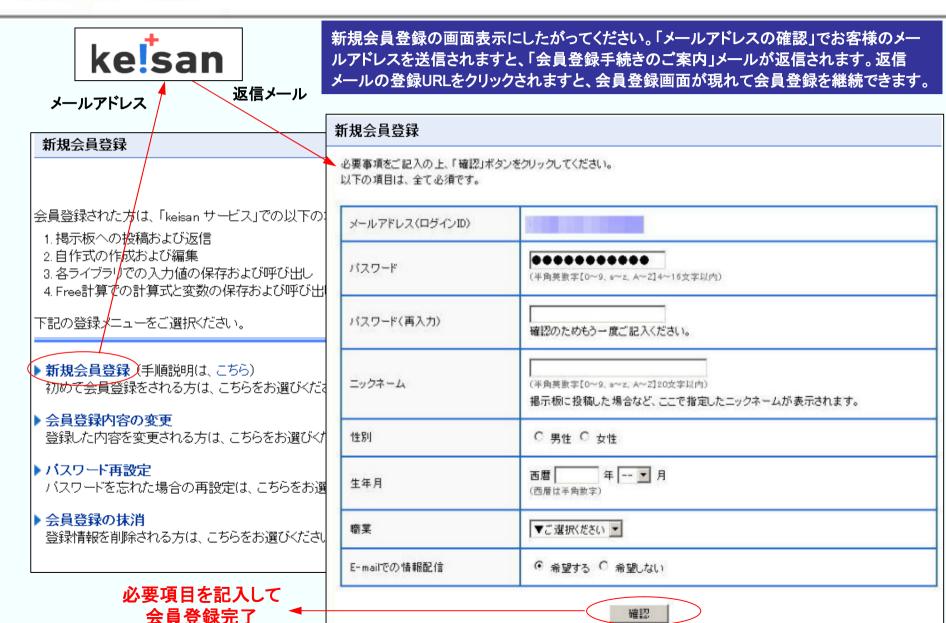
### Step4 便利な機能を使う

自作式の入出力機能のうち、画像設定・入力設定・説明文・答え丸めの設定 方法を説明します。

## <u>Step5 プログラム制御文の例題</u>



## Step1 会員登録とログイン





## Step2 フリー計算

フリー計算は計算式を実行するための機能です。 計算式に未入力の変数が含まれている場合は自動的に変 数入力域が作成されます。



計算式

変数入力

[計算] 操作で、自動作成されます。

計算結果



# Step2 フリー計算:変数を用いた計算例

例題: あなたの身長と体重はアメリカ式単位に換算換します。 1インチ=2.54cm, 1フィート=12インチ, 1パウンド=0.453592kg

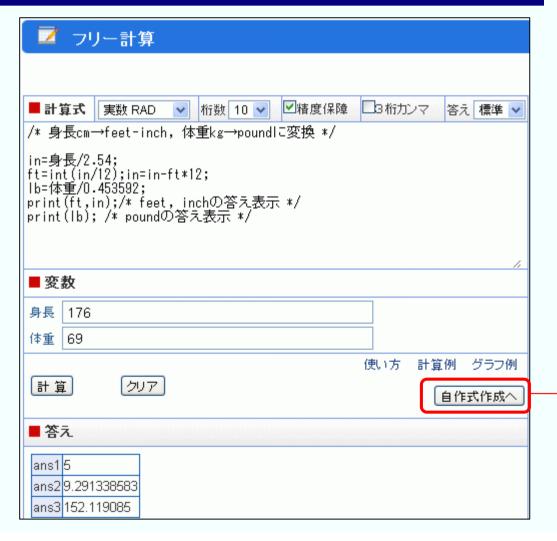
☑ フリー計算	
	✓ /* 文章 */ はコメント行です。計算を実行する 場合には無視されます。
■計算式 実数 RAD ▼ 桁数 10 ▼ 「本度保障 「B桁力」 答え 標準 ▼ /* 身長cm→feet-inch,体重kg→poundl で変換 */ in=身長/2.54; ft=int(in/12);in=in-ft*12; lb=体重/0.453592; print(ft,in);/* feet, inchの答え表示 */ print(lb); /* poundの答え表示 */	<ul> <li>▶ 身長、体重 は変数名です。漢字も使用可能。 実行時に変数の入力域が自動で作成されます。</li> <li>〓 は代入で、身長/2.54の演算結果を代入します。</li> <li>; は計算式の区切りで、複数の計算式を書く場合に必要です。</li> <li>int(式) は整数にする関数です。</li> </ul>
<b>■変数</b> 身長 176	↑ print(式) はプリント文で答え域に表示します。
体重   69   使い方   計算   グラフ例   自作式作成へ	
■答え  ans1 5 ans2 9.291338583 ans3 152.119085	→ 答え は、最初 ans1,ans2, となっています。 この部分をクリックして別名に変更できます。 例) フィート 5 インチ 9.291338583 ポンド 152,119085



# Step3 自作式の作成

自作式の作成には、会員登録後にログインしてから、自作式エディタの起動が必要です。 自作式エディタは、以下の2つの起動方法があります。

## ① フリー計算から起動する方法 (情報引継ぎ)



→ 自作式エディタが起動されます。

計算式や変数などは、エディタにそのまま引き継がれます。



## Step3 自作式の作成

## ②「私の自作式」から起動する方法 (新規作成、編集)



#### 自作式エディタが起動します。

#### 「私の自作式」と「みんなの自作式」

- ·「私の自作式」は自作式を作成する場所です。また自分で作成した自作式は編集、削除、実行ができます。
- •「みんなの自作式」は会員が公開した自作式を実行できる場所です。
- ・ライブラリ登録モードを公開にすると「みんなの自作式」に表示され他のユーザが実行できます。非公開にすると他のユーザからは見られません。



## Step3 自作式の作成

自作式の「編集モード」は、簡易と詳細があります。

- ・簡易モードは、設定項目を必要最小限にした初心者向けモードです。
- ・詳細モードは、詳細な設定が可能な中級者、上級者向けモードです。 本解説は簡易モードで説明します。

自作式の作成は、次の7ステップで構成されます。

タイトル 入力

自作式の名称(タイトル)を入力します。

計算式 入力

白作式の計算式を入力します。 予め「フリー計算」で計算式を作成しておくこともできます。

答え形式 (3) 指定

「計算式チェック」で文法のチェックと入力変数を抽出します。 答えの形式を「通常」か「表形式」かを選択します。

変数入力 **(4)** 指定

変数ラベル名や表示位置などを指定します。

答え出力 **(5)** 指定

答えのラベル名や表示位置などを指定します。 表形式の場合はグラフ表示もできます。

**6**) 説明文 入力

概要などの説明文や画像設定がきます。

**(7)** 登録 「登録」操作で、あなたの自作式が登録されます。

诵常

表形式







# ke san Step3 自作式の作成 エディタ画面 1/2





# ke san Step3 自作式の作成 エディタ画面 2/2





## Step3 実行画面で確認

作成した自作式を実行画面で確認します。 さらに追加修正を試みます。 🧥 身長体重のヤードボンド換算 く追加修正したい内容> ホーム / 私の自作式 / 非公開 あなたの身長と体重はアメリカの単位系では?身長はフィート・インチに体重はボンドに換算します。 ③ 画像を入れたい 身長 176 cm 体重 69 kg 保存·呼出 編集 身長 コインチ ]77-N ①私の身長と体重にしたい ポンド 体重 (2回目以降は入力省略) 計算 保存·呼出編集 計算 ② 小数点以下を丸めたい 身長 5 フィート 9.291338583 インチ 体重 152.119085 ポンド ④ この領域に説明を追加したい 1フィート=12インチ 1インチ=2.54cm 1パンド=0.453592kg



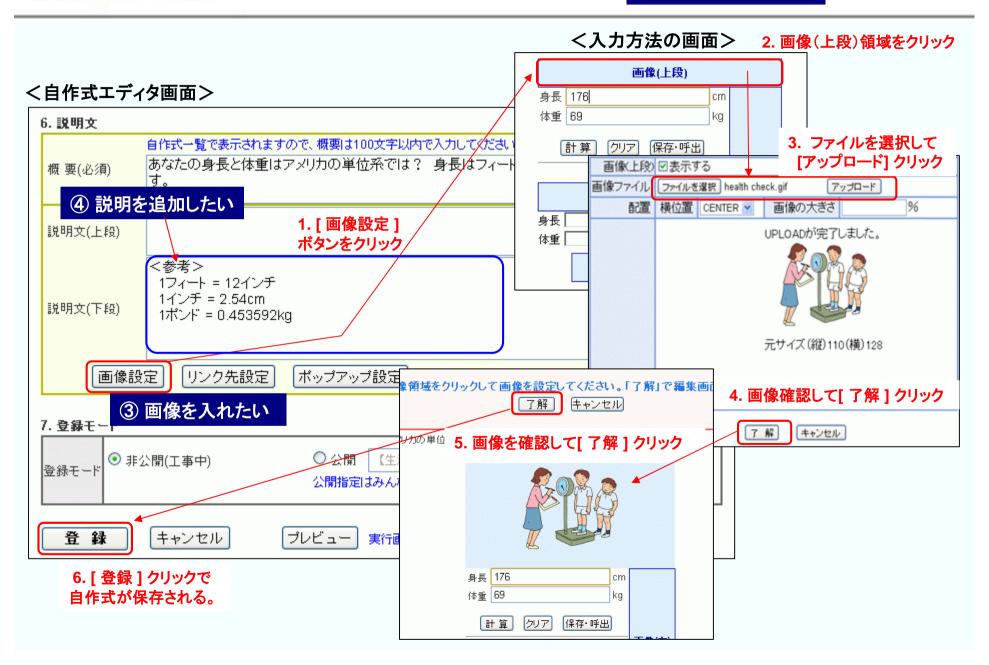
- ① 私の身長と体重にしたい ② 小数点以下を丸めたい

	<入力方法の画面>
<自作式エディタ画面>	一入力方法————————————————————————————————————
編集モード ●簡易(初心者向) ○詳細	● ○通常 ○今日の日付 ○現在の時刻 <b>2. プロフィールをクリック</b>
1. タイトル (必須)	<ul><li>●プロフィール(実行時(こ入力したものが自動でキャッシュされる)</li><li>○基数(10進、16進、8進、2進)での入力</li></ul>
タイトル 身長体重のヤードポンド換算	● ○時分秒や度分秒での入力
コピー作成時は、ロピー	○乱数     □ Google Mapから緯度、経度、距離を入力
<b>2. 計算式</b> (必須) 計算式および計算プログラムを入力します。	
計算式 /* 身長cm→feet-inch,体重kg→pi ② 小数点以下を丸めたい	■ プロフィール ■ 自分の誕生年 ■ ○
round(v 2) 関数を使用する	自分の誕生月一覧(1-12) ○
in= <u>round(身長/2.54,2);</u> ft=int(in/12);in=in-ft*12;  「小数点以下2桁で丸まります)	自分の誕生月一覧(Jan-Dec) ○ 自分の誕生日一覧(1-31) ○
	相手の誕生年 ○ 相手の誕生月一覧(1-12) ○
print(ft,in);/* feet, inchの答え表示 */   print(lb); /* poundの答え表示 */	相手の誕生月一覧(Jan-Dec)  ○
print(ib), 7 poundo > E > E 2 > 7	相手の誕生日一覧(1-31) 〇 性別 〇
<b>計算式チェック</b> (必須) 計算式の文法をチェックし、入力変数を抽出します。	体重 ○ 3. 身長or体重をクリック 身長 ○ ○
<b>計算式チェック</b> (必須) 計算式の文法をチェックし、入力変数を抽出します。	年齢   ○
3. 答えの形式 表・グラフ出力は 表形式	ウエスト O ヒップ O
●通常 ○表形式 繰返変数名 なし ▼	( )   ( )
	月一覧 1月>1,2月>2, 12月>12
4. 変数 ① 私の身長と体重にしたい 定で変更できます。	日一覧1日>1,2日>2,31日>31 性別 男> 0,女> 1
変数 ラベル 入力値(デフォルト値) 単位 行 列	
身長 身長 1. アイコンをクリック 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	了解 キャンセル
体重 体重	4.[了解]クリック
	   良長レ体重なそれぞれ設定



# ke san Step4 便利な機能を使う

- ③ 画像を入れたい
- ④ 説明を追加したい





# Step4 実行画面で確認

## 追加修正した自作式を実行画面で確認します。



く追加修正した内容>

ホーム / 私の自作式 / 非公開

▲ 身長体重のヤードボンド換算

あなたの身長と体重はアメリカの単位系では?身長はフィート・インチに体重はボンドに換算します。



身長 176 cm 体重 69 kg

計算プリア保存・呼出編集

身長 5 フィート 9.29 インチ

体重 152.12 ポル

<参考>

1フィート = 12インチ

1インチ = 2.54cm

1ポンド = 0.453592kg

③ 画像表示

①私の身長と体重が 1度入力すると記憶される

② 小数点以下2桁丸め

④説明の追加

#### <修正前の答え表示>

身長 5 7ィート 9.291338583 インチ 体重 152.119085 ポンド



# ke san Step5 プログラム制御文の例題 表作成 1/2

#### 体重kgのポンド換算表を作成してみましょう。 for文使用 編集モード ●簡易(初心者向) ●詳細 タイトル 1. タイトル (必須) 入力 体重のポンド換算表 □□ビーを作成 タイトル コピー作成時は、コピーを作成Iにチェックを入れてタイトルを別名に変更してください。 計算式および計算プログラムを入力します。 2. 計算式(必須) 計算式 計質式 使い方 入力 /\* 体重kg→poundの換算表 \*/ ループさせるfor文を使用します。 for(x=w0:x<=wend:x=x+1){ for(変数=初期値;条件式;変数=変数+ステップ) {式;...} lb=round(x/0.453592.2); println(x,lb); $\leftarrow$ 表出力にprintln文を使用します。最後に改行されます。 println(式,...) 計算式チェック (必須) 計算式の文法をチェックし、入力変数を抽出します。 答え形式 3. 答えの形式 表・グラフ出力は (表形式)を指定します。 指定 表形式を指定 ○通常 ●表形式 繰返変数名 なし ▼ 変数は、「ラベル」で変更できます。「デフォルト値」や「単位」も付加できます。 4. 変数 変数の表示位置は「行と例」の指定で変更できます。 変数入力 30kg~100kgで換算します。 指定 変数 ラベル 入力値(デフォルト値) 単位 体重 30 100 2 🕶 wend



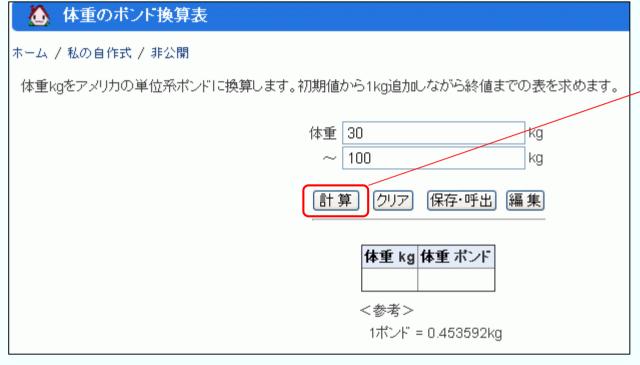
# ke san Step5 プログラム制御文の例題 表作成 2/2





# Step5 実行画面で確認

## 作成した自作式を実行画面で確認します。



# 換算表が作成される

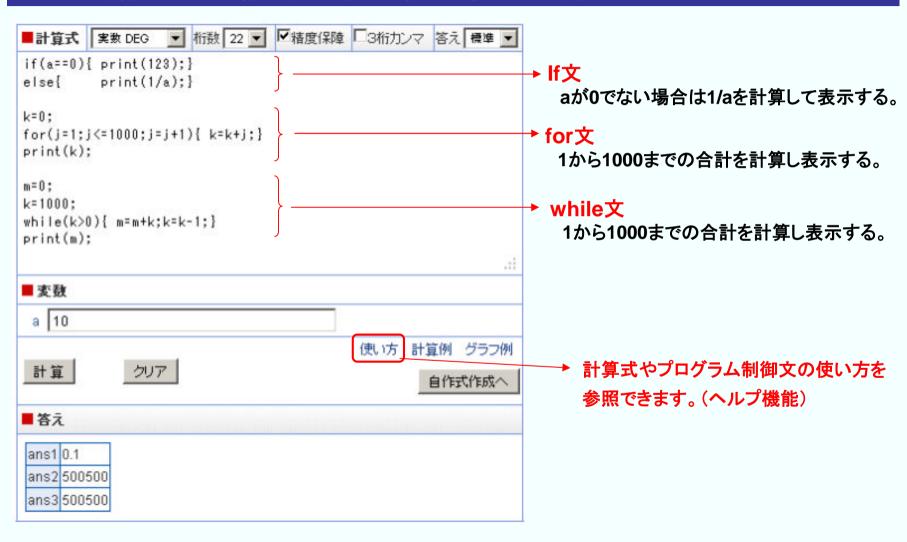
[計算] 操作で 換算表作成

体重	kg	体重 ボンド
	30	66.14
	31	68.34
	32	70.55
	33	72.75
	34	74.96
	35	77.16
	36	79.37
	37	81.57
	38	83.78
	39	85.98
	40	88.18
	41	90.39
	42	92.59
	43	94.8
	44	97
	45	99.21
	46	101.41
	47	103.62
	48	105.82
$\overline{}$		



## Step5 他のプログラム制御文

### プログラム制御文はフリー計算・自作式の何れの場合にも使用できます。





## 「私の自作式」にリスト掲載されました。 さあ 新しい自作式にチャレンジしてみましょう!



END